

働きやすい職場環境の整備に関する取組指標および測定結果等の公表（2026 年 6 月末現在）

1. 健康管理に関する取組み指標

当金庫では、職員の健康状況を客観的に把握するため、健康管理等に関する各種指標を測定するとともに、課題の分析・評価を行い、その内容を健康増進施策の参考にすることで職員のさらなる健康増進に努めています。

指標	結果	前回結果	備考等
定期健康診断受診率	100%	100%	定期健康診断の受診状況 ※2025 年度結果
定期健康診断後の精密検査受診率	100%	100%	定期健康診断後の精密検査受診率 ※2025 年度結果
ストレスチェック受験率	100%	100%	ストレスチェックの受験率 ※2026 年 6 月測定結果
高ストレス者率	8.9%	7.4%	ストレスチェックの受験により測定 ※2026 年 6 月測定結果
アブセンティーズム	2.99 日	3.23 日	過去 1 年の傷病欠勤日数(※1) ※2026 年 6 月測定結果
プレゼンティーズム	11.2%	14.2%	健康問題によるパフォーマンス損失割合(※2) ※2026 年 6 月測定結果
ワーク・エンゲージメント（活力）	2.44pt	2.40pt	業務パフォーマンス（仕事により活力を感じる）を測定(※3) ※2026 年 6 月測定結果
ワーク・エンゲージメント（熱意）	2.61pt	2.58pt	業務パフォーマンス（仕事を誇りにを感じる）を測定(※3) ※2026 年 6 月測定結果
肥満リスク者割合	24.8%	24.9%	労金健保スコアリングレポートによる集計（2026 年 3 月発行） ※2024 年度測定値 <全国労金 27.7%>
睡眠不足リスク者割合	38.3%	38.3%	同上 <全国労金 36.1%>
喫煙率	14.3%	13.8%	同上 <全国労金 15.3%>
飲酒習慣率	30.6%	29.2%	同上 <全国労金 20.9%>
運動習慣率	80.6%	81.3%	同上 <全国労金 82.8%>
高血圧リスク者割合	23.5%	22.7%	同上 <全国労金 20.5%>
血糖リスク者割合	56.6%	57.6%	同上 <全国労金 41.1%>

(※1) 職員アンケート調査により、「過去 1 年間に病気で仕事を休んだ日数」を自己申告し集計

(※2) 職員アンケート調査（SPQ：東大 1 項目版）により、「病気やけががないときに発揮できる仕事の出来を 100%として過去 4 週間の自身の仕事を評価（0%～100%）」し、自己申告し集計 ※数値が低い程、パフォーマンスが高いことを示す

(※3) 職員アンケート調査により、新職業性ストレス簡易調査票（80 項目）の設問から抜粋したワーク・エンゲージメントに関する設問に対し「ちがう」「ややちがう」、「まあそうだ」、「そうだ」から選択し、回答に応じて評点（1～4 点）し集計 ※数値が高い程、パフォーマンスが高いことを示す

(※1・2・3 共通) 各指標の測定人数 662 名（回答率 100%） ※前回結果（2025 年 6 月）の測定人数 663 名（回答率 100%）

2. 労働災害の防止に向けた取り組み状況（労働安全衛生・リスクマネジメント・リスク評価の状況）

当金庫では、労働災害の防止に向け、発生頻度の高い事故や事象について原因を把握し、その防止対策を講じています。
また、事例に基づく研修資料を作成・共有することで、事業所全体の安全衛生管理の強化に取り組んでいます。

・労働災害発生状況（通勤災害を含む）

	2025 年度実績	2024 年度実績
労働災害発生件数	7 件 （内通勤災害 5 件）	11 件 （内通勤災害 5 件）
労働災害発生件数 （休職以上）	0 件	0 件

・労働災害の発生防止に向けた取り組み状況

当金庫で発生した労働災害は、通勤災害が一定の割合を占めており、その発生原因の過半数が「転倒」によるものです。
通勤途上等においては、雨天、降雪、路面凍結時の転倒リスクについて注意喚起を行うとともに、自転車乗車時のヘルメットの着用を必須としています。

また、営業室内に危険個所がないか再点検を行い、段差の解消や滑りやすい床へのマット敷設など、必要な対策を講じています。

以上